

輝いている人を紹介します

まちのキラリ



(写真左から) 齋藤さん、亀岡さん

フクロウを見守る

さいとう しんいち
齋藤 眞一さん (梁川町)
かめおか ひとし
亀岡 整さん (梁川町)

7年ほど前からフクロウの子育てが確認されるようになった梁川八幡神社。今年も境内のケヤキで、フクロウが2羽の雛を育て無事に巣立っていった。「また来年、元気に来てくれよ。」かわいい孫を見守るような優しいまなざしで、フクロウの話聞かせてくれた。

現場監督、現る

亀岡さん (以下「亀」) 一昨年、社殿の改築工事現場に雛が入り込んだんです。工事関係者にも協力してもらって巣に返したんです。そしたら翌日また入り込んで、また戻してやって。初めて保護したのがその時でした。

齋藤さん (以下「齋」) 現場監督が現れたって話になりました(笑)。その姿がもう、かわくてね。カラスが雛を襲うから、カラスをぶくったりして毎年見守っています。
※追い払うこと

大ピンチ！田んぼに雛が…

亀 去年は田んぼに落ちたって連絡があつて、急いで来てみたら雛が泥に浸かって、とにかく助けなきゃと思いましたが。眞ちゃんは裸足になって田んぼに入ってきたね。

齋 亀岡さんも素手で救助して鋭い爪で引っかかれて血が出たの。でも写真を撮りに来ていた人がばんそうこうをくれて、居合わせた人たちみんな



昨年の救出劇。カラスに追われて雛が落下したのを写真家が見ていて連絡がきたという。

なが一体になりました。あんなかわい目で見られたら助けずにはられないですよ。

地域のアイドルに

齋 富野第3区1町内会のチラシで、フクロウが来たお知らせが回りました。「今日はいだがい？」なんて話題になります。朝夕見にくる人もいるし、みんなで気にしています。

亀 そろそろ来る頃かな、と思つて4月末から毎朝見に来ています。今年は5月5日に初めて親鳥の姿を見つけました。毎年フクロウが来るのを楽しみにしています。

親のような気持ちで

亀 昨日(5月31日)あたりから姿が見えなくなつて、やっぱり寂しいね。無事に巣立って、元気に飛んでいってくれたんだろうと思つてはいるけどね。去年助けたフクロウも、立派に成長してくれたかなあ。

齋 今から来年が待ち遠しいですよ。ここで生まれた雛たちには、幸せ多き一生を送ってほしいと思います。八幡神社は歴史的な場所でもありませんし、フクロウが福を連れて来て、地域を見守ってくれたらうれしいです。



親は少し離れて見守る。「よく杉の木にとまって隠れている。」と齋藤さんが教えてくれた。